

令和7年度から取り組む事案について

堺市東区政策会議においては、令和3年の設置以後、第1期、第2期を通じ「東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承」について取り組んできた。

取組に際しては2つのテーマ別会議「ひがし文化発信活動グループ(ひがし文活)」「ひがし歴史発掘活動グループ(ひがし歴活)」に分かれ、テーマに沿った活動を実施した。

1. 令和6年度までの取組

詳細は前回配付資料「堺市東区政策会議(第2期)の取組」を参照

2. 令和7年度からの取組(たたき台)

(方向性の案)これまでの実践等をふまえ、文化・歴史の2テーマに沿った活動を継続

(1)ひがし文活

○ふれあい文化祭を軸とした展開(活動・取組の発表の場として)

- ・各校区の皆様の取組と文化祭の連携
- ・作品出展等

○文化・芸術を身近に感じられる取組

- ・作品の展示や掲出に協力いただける身近な地域の施設等との連携

○「ありがとう」マークを活かした展開

- ・事業の精神を広く区民と共有すべく、普及に資する取組を検討

(2)ひがし歴活

○東区わくわく散策マップを活かした展開

- ・スポットの追加、解説内容の充実
- ・ウォーキングイベントの開催(R8年度を想定)

○「堺市東区かるた」を活かした展開

- ・東区民まつりでの体験会実施、解説文の充実、区役所庁舎等での関連展示、増刷の検討 等

⇒今後、テーマ別会議(ひがし文活・ひがし歴活)において、新たな取組も含め議論

テーマ別会議については第1回会議を8月中に実施予定